

A large, stylized pink brushstroke graphic that forms a partial circle, framing the central text.

東京エリア Debian 勉強会

資料

上川 純一 dancer@debian.or.jp
IRC nick: dancerj

2008年12月20日



設営準備に
ご協力くだ
さい

- 注意事項
 - 飲食禁止
 - 政治/宗教/営利活動禁止
 - ustream にて試験ストリーミング中
- 最近の Debian 関連のイベント
 - 前回の勉強会
 - Debian の 2008 年をふりかえり、2009 年を予想する
 - ライトニングトーク

- 注意事項
 - 飲食禁止
 - 政治/宗教/営利活動禁止
 - ustream にて試験ストリーミング中
- 最近の Debian 関連のイベント
 - 前回の勉強会、Debconf
- 「その場で勉強会資料を作成しちゃえ」
Debian を使った
LaTeX 原稿作成合宿

Debian 常識クイズ

Debian の常識、もちろん知ってますよね？ 知らないなんて
恥ずかしくて、知らないとは言えないあんなことやこんな
こと、みんなで確認してみましよう。

今回の出題範囲は

`debian-devel-announce@lists.debian.org` に投稿された
内容と Debian Project News からです。



事前課題の 紹介

今回の事前課題は前回の演習を踏まえて \LaTeX で作成していただきました。トピックは以下の二つのうち一つを選択することになっていました。

- ① Debian 勉強会で今年やったこと、来年したいこと
- ② \LaTeX +Git の事前課題ができなかった、こんなハマり方しました体験記

今年やって来年やりたいことを考えてみました。

今年やったこと

- 一年の最初に計画をたててみた。最終的にはそのまま実施はしなかったけど、なんらかのアイデアの源泉にはなった。
- L^AT_EX のハンズオンをやった。
- Debian パッケージ作成のための一連の講座をやってみて、新しく講師役をいろいろな人たちにしてもらった。

というのがありました。

来年やりたいなあと思っているのは

いろいろとハンズオンの的なものを増やしていきたいくて

- DocBook のハンズオン
- パッケージ作成のハンズオン
- avahi の活用講座
- L^AT_EX 関連のもろもろのバグを直す。
- screencast / ビデオカンファレンス / ストリーミング関連の何か

あたりを考えています。

Debian 勉強会で年やったこと、来年したいこと
今回で3回めの参加です。デビアンもそうですが、知らないことだらけ
なので、来年は皆勤賞をねらいつつ、色々とできるようになるといい
なあ

LaTeX+Git の事前課題ができなかった、こんなハマり方しました体験記
LaTeX はまあ、あつかいなれている方なのでストレス無ですが、ビバ vi
なわたしには emacs がなんともいえず、はあああってかんじでとても苦
労しています。これだけの文章たたくのに 10 分ぐらいかかっているん
ですが

今回と前回の課題を通してまだよくわかっていないなあと感じるところは

- git のしくみ
- 自作マクロ (たとえば `santaku` とか)
- そしていーまっくす

こんなもので勘弁してください

「Debian 勉強会で今年やったこと、来年したいこと」

今年は、3月までは関西 Debian 勉強会、4月からは東京エリア Debian 勉強会に参加しました（何度かスケジュールの都合で参加できませんでしたが）。毎回目新しい知識に触れられるという点で、勉強会という場は自分にとって魅力的なものですが、すべてを一度に吸収するのは難しく、とり逃したものもあります。その点、過去の資料が見れることがありがたいです。

私的に今年の反省として、

- 勉強会で扱われた内容に対して、十分な try and error の時間を確保できなかった
- 勉強会や Debian Project に対して何も貢献していない

という2点を来年は改善していきたいと考えています。

来年は

上記を踏まえて「1ユーザからの脱却」を目指して頑張ろうと思います。そのためにもまず、<http://www.debian.or.jp/community/devel/> に書いてあることは年末年始を利用して理解しておきたいと思う次第です。

Debian 勉強会で今年やったこと。

今年は、パッケージの作成で発表を行いました。当日せっかくツッコミをいろいろ頂いたのに、資料を修正していなかった、ということに今更ながら気づきました。復習大事ですね。あとは、Debian の “で” は出会い系の “で” に貢献したこと。(わら
来年への決意表明。

- ネタの発表と勉強会の運営にもっと積極的に参画していきます、じゃなくて、“します”。
- Debian 勉強会への参加者、Debian の開発者を増やすための方法を考えます。
- ヨメを Debian ユーザにして、勉強会へ連れてきます。

じつかた

「Debian 勉強会で今年やったこと」
勉強会に参加して、

- パッケージ作成関連 (OSC でのハンズオン含む)
- L^AT_EX ハンズオン

が勉強になった。なんとなくパッケージ作成できるようになってきたので、もう一段ステップアップしたい。

「Debian 勉強会で来年したいこと」
目標としては、

- 勉強会の参加回数を増やす
- 何かの形で勉強会、Debian Project に貢献したい

勉強会のネタとしては、

- パッケージ作成
- バグレポートハンズオン
- 大規模な環境での、Debian サーバ管理方法。パッケージの一斉適用とか設定ファイルの管理とか、実際運用している方の話を聞いてみたいです。

やまだたくま

Debian 勉強会で今年やったこと、来年したいこと
勉強会には 11 月から参加し始めたばかりの Debian 初心者なので、今年やったことは残念ながら一つしかないのですが...
今年やったこと

- avahi の準備の指示を見落としていたので、会場内に DHCP server がいないため途方にくれました (Windows の VMware 上で Debian を動かしていたため)
- T_EX 懐かしい

来年したいこと

- git のハンズオン
- パッケージ作成のハンズオン
- 翻訳のハンズオン

あたりができるといいなあと思っています。

- Debian 勉強会で今年やったこと
今年はずんど勉強会は参加しませんでした。。。 とりあえず将来の DD は産みました。
- 来年したいこと
基本的な事ですが、もっと C と kernel を勉強する事です。んで server の Tuning をもっと出来るようになりたい。それと似た境遇の人を探す事。女性でママでシステムやっている人いないかなあ。。。
- L^AT_EX+Git でこんなハマり方しました体験記
anthy+scim の入力が初めてなのでかなり時間がかかりました。

Debian 勉強会で今年やったこと

今年は、debhelper+CDBS+quilt/dpatch でのパッケージングに関する話と、Po4a を用いた翻訳メンテナンスについての話をしました。

Debian 勉強会で来年したいこと

来年は、buildd を用いた自動ビルドについて話ができればと思います。また、ちょっと手を動かしてみていることがいくつかあるので、それらをもう少しきちんとしたかたちにして発表したいです。最後に、来年こそは Debian Developer になりたいです。

- Debian 勉強会で今年やったこと
序盤から中盤は健康上の理由で、あまり参加できませんでしたねえ。終盤では、万年 stable 利用者にもかかわらず sid を導入したり、ん十年ぶりに TeX いじったり、怒涛の展開になっています。
(今も…)
- 来年したいこと
勉強会の事前課題が、次回以降もこの形式になるならば、emacs を覚えなれないといけないのかなあ？ 基本的に *nix 環境では、vi 派なのですが。(… というより、emacs まったく使えません！)

今年もあまり大したことをなさずに過ぎ去ってしまいました。

今年やったこと

- 昔、岩松さんが講演した live-helper の使い方を実践し、OSC にて Live DVD を配布しました。
- 小林さんの講演に触発され、CDBS にてパッケージを作りました。

来年したいこと

- 英語を勉強し、翻訳関係 (査読とか) でも貢献したい。
- emacs をもっとうまく使えるようになりたいです (笑)

岩松 信洋

今年

今年は以下のようなことを行いました。

- Debian パッケージングハンズオンをやった。
- Git にどっぷりかつかった。
- git-buildpackage / VCS と Debian パッケージについて考えてみた。
- カーネル側からのパッケージに関するアプローチを試してみた。
Linux kernel patch / kernel module について話した。
- 合宿をやった。
- Ustream を使ったストリーミングを行った。
- 新しい言語への挑戦 (Perl/Ruby/Lua)、チームへの参加を行った。
- 他の勉強会とのコラボをした。
- 勉強会運営を行った。
- サポートするパッケージを増やした。

来年の目標

- DD になる

● GitHub コミュニティに積極的に参加し、関係

今年やったこと

- 温泉に行って Bigloo(Scheme の処理系) を packaging してみました
- Debian 勉強会の会場として大学の部屋を借りる計画をしました

来年したいこと

- 手元でいじっているコードを公開する
- OCaml の布教活動 (笑)



2008
計画


年

2008年計画

- 1 新年会「気合を入れる」
- 2 Open Source Conference Tokyo (3/1)
- 3 データだけのパッケージを作成してみる、ライセンスの考え方 (David Smith)
- 4 バイナリーつのパッケージを作成してみる (吉田@板橋)
バージョン管理ツールを使い Debian パッケージを管理する (git)
アップストリームの扱い (svn/git/cvs)(岩松 信洋さん)
- 5 バイナリの分けたパッケージの作成。(前田さん)
バイナリの分け方の考え方、アップグレードなどの運用とか。
- 6 パッケージ作成 (dpatch/debhelper で作成するパッケージ)(小林儀匡さん)
man の書き方 (roff or docbook)(でんさん)
Open Source Conference Hokkaido
- 7 パッケージ作成 (kernel patch、kernel module) 、 Debconf 発表練習
- 8 Debconf アルゼンチン、Debian 温泉
- 9 Open Source Conference Tokyo/Fall、デーモン系のパッケージの作成、 \LaTeX 、`emacs-lisp`、フォントパッケージ
- 10 パッケージの cross-compile の方法、amd64 上で i386 のパッケージとか、
OSC-Fall 報告会、Debconf 報告会
- 11 国際化 po-debconf / po 化 / DDTP
- 12 忘年会

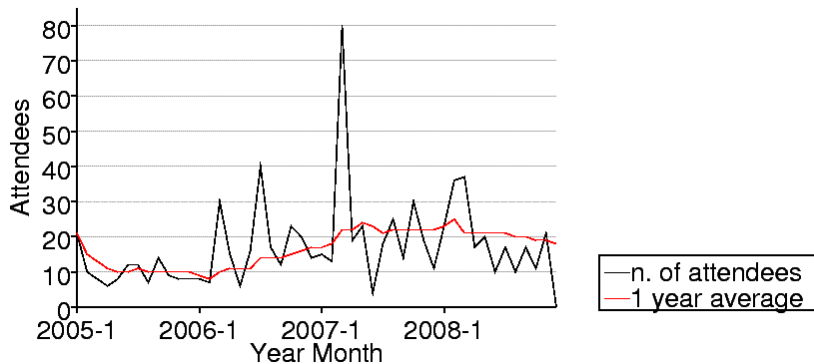
2008 年実績

- ① 新年会「気合を入れる」
- ② Open Source Conference Tokyo (3/1)
- ③ データだけのパッケージを作成してみる、ライセンスの考え方 (David Smith)
- ④ バイナリーつのパッケージを作成してみる (吉田@板橋)
バージョン管理ツールを使い Debian パッケージを管理する (git) → なし
アップストリームの扱い (svn/git/cvs)(岩松 信洋さん) → なし
- ⑤ バイナリの分けたパッケージの作成。(前田さん)
バイナリの分け方の考え方、アップグレードなどの運用とか。 → なし
- ⑥ パッケージ作成 (dpatch/debhelper で作成するパッケージ)(小林儀匡さん)
man の書き方 (roff or docbook)(でんさん) → なし
Open Source Conference Hokkaido → なし
- ⑦ パッケージ作成 (kernel patch、kernel module)
Debconf 発表練習 → なし
- ⑧ Debconf アルゼンチン、Debian 温泉
- ⑨ Open Source Conference Tokyo/Fall
デーモン系のパッケージの作成、 \LaTeX 、emacs-lisp、フォントパッケージ → なし
- ⑩ パッケージの cross-compile の方法、amd64 上で i386 のパッケージとか、
OSC-Fall 報告会、Debconf 報告会 → なし
- ⑪ 国際化 po-debconf / po 化 / DDTP → なし
- ⑫ 忘年会

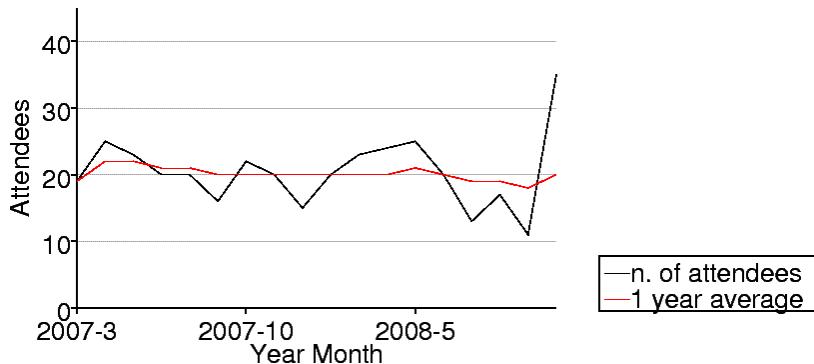


2008年の振
り返し

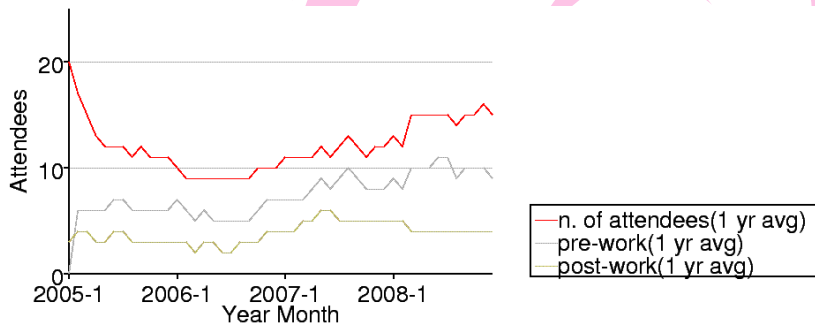
東京エリア Debian 勉強会の参加者の推移




参考: 関西 Debian 勉強会の参加者の推移



東京エリア Debian 勉強会の事前課題・事後課題の推移





2009年を計
画する

タイムライン

2006	2007	2008	2009	2010
Intel Mac に、 core- duo で dual- core CPU に、 glantank Open- Mi- croServe OpenSol が出 て De- bian/Sol (Nex- enta) 登 場、 SparcT	VT・ AMD- V(仮 想化技 術)が 普 及 (ML115!)、 黒 箱 (ARM)、 Open- Blocks iPhone 登場 IS DPA 5000 円くら いに、 google mo- bile、 T1VISTA	python 3.0 ruby 1.9 wine 1.0, wine64 登場 RoR 2.0 登場で普及に 4 コア・64bit の CPU がデスクトップに普及、 Core2Quad 値下げ。 ニコニコ動画 1000 万 ユーザ突破、初音ミク ブームに 地デジ関連の PC 製品 の普及 勉強会の普及 (楽天と か) 公衆無線 LAN (wire- less gate) 携帯電話の売上が落 ちる、iPhone, An- droid 登場、emobile 100 円 PC 抱きあわせ (eeePC, Dell mini9) Zaurus 販売終了。 Chumby 発売。 サーバの仮想化 ESXi・	tile window man- ager boom ? Lenny リリース予 定 Debian 合同結婚 式 デ ス ク ト ッ プ、 8 コア、4GB? 8GB? ノートパソコン、 2 コア、2GB? Linux が標準イン ストールの PC。 SSD の値段と 容量がこなれる? HDD がなくな る?高くなる? ファイルシステム かわる? ipv6 使えるよう になってる? Bluray が普及? DL 禁止法? tor-	消費税上昇に伴 う繁忙期 クラウドによ り、単純なホス ティング業者 がつづかない? 一部は自社でも つようになる? Squeeze リ リース USB 3.0 搭載、 wireless USB vs Bluetooth ? 組み込み CPU は Atom に統 一?Arm は残っ てる? kFreeBSD オ フィシャルアー キテクチャに ruby 2.0 リ リース?

できたこと	できなかったこと	チャンスとなるもの	脅威となるもの
<p>嫁ができた。(20%、10% 2 次元) 将来の DD が生まれた。</p> <p>Hands-on(パッケージ作成と \LaTeX) と合宿 (温泉とプレスト)、DMC ができた。</p> <p>持ち回りで発表する場所がいろいろだった。(上川不在)</p> <p>他の勉強会 (カーネル読書会) に殴り込み (岩松、山根)</p> <p>Ubuntu との交流、Debian JP に寄付</p>	<p>当初の目標であった女子高生、大学生への勧誘が成功しなかった。</p> <p>嫁ができなかった (70%、想像力がたりない)</p> <p>発表やりたかったけどできなかった (でんさん)</p> <p>GNU/Hurd、SuperH</p> <p>Debconf にいけなかった (上川以外)</p> <p>日本への Debconf 招致活動未完</p>	<p>所帯持ちハック方法が生まれる (いかにして時間をつくるか)。</p> <p>無駄な買い物をしなくなる。ハックしない。</p> <p>東京オリンピックの成立?</p> <p>学生の就職率低下、大学院生増加? ニート増加?</p> <p>GPLv3 の普及? Android?</p>	<p>環境整備ができなくなる (ボーナスが減った、仕事がなくなるかも)</p> <p>Atom による CPU アーキテクチャーの駆逐</p> <p>ハックできないデバイスの増加 (電話とか)</p> <p>法制度の強化により自由がうばわれる?</p> <p>従量制課金に移行?</p>

SWOT 2

		チャンスとなるもの	脅威となるもの
		<p>所帯持ちハック方法が生まれる (いかにして時間をつくるか)。無駄な買い物をしなくなる。ハックしないと。東京オリンピックの成立? 学生の就職率低下、大学院生増加? ニート増加? GPLv3 の普及? Android?</p>	<p>環境整備ができなくなる (ボーナスが減った、仕事なくなるかも) Atom による CPU アーキテクチャーの駆逐 ハックできないデバイスの増加 (電話とか) 法制度の強化により自由がうばわれる? 従量制課金に移行?</p>
できたこと	<p>嫁ができた。(20%、10% 2次元) 将来の DD が生まれた。Hands-on(パッケージ作成と L^AT_EX) と合宿 (温泉とプレスト)、DMC ができた。持ち回りで発表する場所がいろいろだった。(上川不在) 他の勉強会 (カーネル読書会) に殴り込み (岩松、山根) Ubuntu との交流、Debian JP に寄付</p>	<p>東京オリンピックの会場でハック。学校をお願いして学生を勧誘する・ハンズオン。「君のさわっている XX は Linux だけより詳しく知りませんか?」(ミニノートのインストール、携帯、Android)</p>	<p>よりよいネットワークプロトコルを実施 アンチ Atom?</p>
できなかったこと	<p>当初の目標であった女子高生、大学生への勧誘が成功しなかった。嫁ができなかった (70%、想像力がたりない) 発表やりたかったけどできなかった (でんさん) GNU/Hurd、SuperH Debconf にいけなかった (上川以外) 日本への Debconf 招致活動未完</p>	<p>Debconf にいく。時間をつくる、ライフハック (所帯持ちハック)。専門学校、工業高校、大学での開催。言語系のコミュニティに切り込む インフラ系の人たちに切り込む 非常勤講師になる。</p>	



- 小林さん
- id774
- 上川
- やまださん
- 岩松
- 前田さん
- 日比野さん





sqlite3 をつ
かってみた

はじめに: sqlite3 とは?

お手軽な SQL データベース

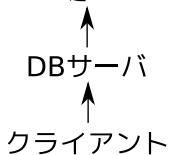
たくさんの謎のファイル群

DBサーバ

クライアント

一つのファイル

sqliteを利用するアプリケーション



インストール

```
# apt-get install sqlite3 python-pysqlite2
```

以上。

簡単:データベースの作成

データベースを作成してみる!

```
$ sqlite3 debmtg.db  
sqlite>
```

独自だけど簡単なインタフェース

```
$ sqlite3 /tmp/a.db
SQLite version 3.5.9
Enter ".help" for instructions
sqlite> create table unko(test text, count number);
sqlite> .tables
unko
sqlite> .dump unko
BEGIN TRANSACTION;
CREATE TABLE unko(test text, count number);
COMMIT;
```

言語バインディング

```
$ apt-cache search sqlite3 [抜粋]
cl-sql-sqlite3 - CLSQL database backend, SQLite3
libdbd-sqlite3 - SQLite3 database driver for libdbi
libdbd-sqlite3-perl - Perl DBI driver with a self-contained RDBMS
libdbd-sqlite3-ruby - Ruby/DBI driver for SQLite3
libdbd-sqlite3-ruby1.8 - Ruby/DBI SQLite driver for Ruby 1.8
libghc6-hdbc-sqlite3-dev - Sqlite v3 HDBC (Haskell Database Connectivity) Dri
libghc6-hsql-sqlite3-dev - SQLite driver of the HSQL library for GHC6
liblua5.1-sql-sqlite3-2 - luasql library for the lua language version 5.1
libsoci-sqlite3-gcc - C++ Database Access Library (SQLite3 backend)
libsqlite3-0 - SQLite 3 shared library
libsqlite3-gst - SQLite bindings for GNU Smalltalk
libsqlite3-ocaml - Embeddable SQL Database for OCaml Programs
libsqlite3-ocaml-dev - Embeddable SQL Database for OCaml Programs
libsqlite3-ruby - SQLite3 interface for Ruby
libsqlite3-tcl - SQLite 3 Tcl bindings
slang-sqlite - S-Lang bindings to the sqlite3 database library
```

python の例

```
from pysqlite2 import dbapi2
import csv

con = dbapi2.connect('debtmg.db')
cur = con.cursor()

cur.execute('create table test(name text, score number)')

for rows in csv.reader(file('test.csv')):
    cur.execute('insert into test(name, score) values(?,?)',
                (rows[0].decode('utf-8'),int(rows[1])))

con.commit()
con.close()
```

python の例

```
from pysqlite2 import dbapi2
import csv
```

pysqlite2 をインポートします。

python の例

```
con = dbapi2.connect('debtg.db')
cur = con.cursor()
```

データベースにコネクションをはります。通常のDBだとDBサーバに接続するのだけど、sqlite3ではデータベースファイルをopenする処理相当。

cursorというのをオープンします。操作するためのハンドルみたいなもの。

```
cur.execute('create table test(name text, score number)')

for rows in csv.reader(file('test.csv')):
    cur.execute('insert into test(name, score) values(?,?)',
                (rows[0].decode('utf-8'),int(rows[1])))
```

cursor の execute コマンドで適当に SQL 文を実行します。?
で指定した部分をパラメータ置換してくれるのがポイント。

```
con.commit()  
con.close()
```

データベースへの書き込みトランザクションをコミットしてクローズします。コミット (end transaction) しないと反映されません。

勉強方法

- SQL 関連の書籍など (Oracle, PostgreSQL, MySQL 関連は充実)、一部 DDL は違うので注意。
- SQLite のオンラインドキュメンテーションを参考にしながらがむばる？



次回の勉強
会

次回の勉強会

次回は新年会です。



宴会場所

- 宴会場所
本日の宴会は「卯」です。
参加者はフロアに集合し、全員で移動しましょう。
- 片付け
部屋を片付けるのにご協力ください。